



**学校教育目標** 「自律と貢献の志を持ち 主体的に進路を選択する」生徒の育成  
～ 一所懸命が好き！ 夢と志を持ち、輝く私たち ～  
**校 訓** 自主・協同・責任

## 入学式 学校長挨拶

4月8日（火）に令和7年度三次市立三次中学校第79回入学式を行いました。当日は、2・3年生の在校生や多くの来賓の方々をお招きして行いました。48名の新入生が安心して安全に学校生活を送れるように教職員一丸となって取り組みます。よろしくお願いします。

「のぞみある 我がゆくて」

校歌の一節です。

春の息吹があふれ、桜が咲き誇る佳き日。三次市立三次中学校は「のぞみ」に満ちた新入生を迎えました。

本日ここに、三次市議会議員の皆様をはじめ地域のご来賓の皆様のご臨席を賜り、第七十九回の入学式を挙行できますこと、まずもって心より御礼申し上げます。大変ありがとうございます。

さて、四十八名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今日から皆さんの先輩になる二・三年生、そして私たち教職員一同、入学を待っていました。皆さんを迎え、三次中学校は全校生徒百三十二名。歴史と伝統ある、三次市を代表する中学校です。今日は中学生としての第一歩。これからの三年間でたくさんのことに挑戦してください。本校はそれができる学校です。学校はだれのためにあるのか。生徒のため。子供を守る親のため。学校を育む地域のため。みんなの学校です。百三十二名の仲間たちだけではない。皆さんのまわりにはたくさんの人がいます。多くの人とつながり、かかわり、自分を磨いてください。

皆さんに充実した中学校生活を送ってもらうための心得を、本校の学校教育目標に寄せてお話ししたいと思います。本校の目標は、

「自律と貢献の志を持ち、主体的に進路を選択する生徒の育成  
一所懸命が好き！ ～夢と志を持ち輝く私たち～」です。

「自律そして夢、進路の選択へ」

自律や夢、自分のことです。中学校の最終的な目標は自分で進路を選択し決定することです。必要な力を付けるため、自分をよく「知る」。それとともに、多くのことを「知る」ことへの憧れをもってください。知っていることやできることが多くある。このことだけが大切なわけではありません。わからないことや知らないこともすべて受け容れ、できるようになること、わかるようになることを楽しんでください。授業はもちろん、部活動や放課後の活動、コンクール、検定試験など、チャンスは無限です。何事にも全力で挑戦してください。失敗するかもしれませんが、失敗から学ぶことこそ多くあり、価値があるのだと思います。

「貢献そして志、輝く私たちへ」

自分の成長は、他の人を刺激し、互いに伸びていくことができ、また社会にも影響を及ぼすことができるんだ、ということを理解し、そして志してください。そのためには、自分や人を大切に作る心根を持つことも必要です。自分のよさと他の人のよさは異なります。違いを認め、いろいろな人と力を合わせて物事を行うことを大切にしてください。いじめや暴力など、人を大切にしないことは一切要らない。互いを大切にし、互いを輝かせる人であってください。

「一所懸命」

当たり前のことが一所懸命に本気でできる人であってください。

「時を守る」時間を守り大切にできること

「礼を正す」挨拶や返事ができルールを守ることができること

「場を清める」整理整頓や掃除ができること」

三次中学校では、これらのことをただ当たり前にするだけでなく、当たり前以上に本気でできる人、立派にやりとげる学校を目指しています。皆さんはその一員なのです。

保護者の皆様。お子様のご入学、誠におめでとうございます。感慨もひとしおのことと存じます。義務教育のゴールとなる中学校への入学は大きな節目です。私たちは、生徒そして教職員が互いに磨き合い、高め合う学校。そして、地域の皆様、保護者の皆様と協働する学校を目指しています。そして、本校が学びの地域ネットワークを基盤としたコミュニティ・スクールを推進していく中で、地域を愛し、地域に貢献できる学校であり続けたいと思っています。新入生が本校を巣立つとき、「三次中学校で学んでよかった」と思えるよう、「三次中学校に行かせてよかった」と思っただけのよう、お預かりしたお子様を、全力を挙げて育てて参ります。

新入生四十八名が、これからの三年間、「のぞみある それぞれのゆくて」をしっかりと歩み、伸びていくことを期待します。そして、皆様方から一層のご支援やご協力を賜りますことをお願い申し上げまして式辞といたします。

令和七年四月八日

三次市立三次中学校 校長 角濱 慶司



【学校長式辞】



【在校生歓迎の言葉】

(裏面に年間行事予定を掲載しています。)